

# 第1回

## 商店街チャレンジ企画支援事業 Report

2024.7.18(木) 18:00~20:00 福岡商工会議所2階 第2研修室

参加者 / 34名  
うちチャレンジャー 24名  
他 事業実施者(ホーホウ) 4名  
市職員 4名  
アドバイザー: 福岡大学商学部准教授 飛田努氏  
オブザーバー: 海瀬氏

### 今回のテーマ

#### 企画を決めて、チームづくり!

第1回は、本事業の目的を確認したあと、商店街の課題を解決するための今後の取り組みについてアイデアを出し合いました。子供や学生を巻き込んだイベントの開催、商店街の歴史や魅力の発信、地域コミュニティとの連携、循環型社会の実現などの提案があり、3つのチームが出来上がりました。今後は具体的な企画を立案し、実践に移していく予定です。

### 1.商店街チャレンジ企画支援事業って?

本事業では、参加者が商店街活性化につながる取組みを企画の立案から実施、効果検証までを実際に行います。補助金ありきではない、新しい取組みを模索していきます。平成30・31年度、令和4年度は対話を重ね、商店街の課題を発見し、商店街を超えた横のネットワークが生まれました。令和5年度は「実践する」ことを重視し3つの企画を実施しました。

今年度は「学ぶ」と「実践する」の二本柱で進めます。商店街NEXTチャレンジャー育成事業にて、専門家による講演会の開催や現地視察などの「学び」の機会を設ける一方で、本事業では参加者の提案を具体化し、「実践する」機会とします。今年度は、ベテランの商店街会員から大学生まで、幅広い世代や職業の参加があるため、様々な視点から商店街の価値向上と地域コミュニティの活性化につながる成果を目指します!



### 2.参加者が提案した企画



- ・商店街に活気を呼び込むための**子ども向けイベント**の開催
- ・商店街から出る生ゴミを堆肥化し**循環型社会を実現する**取り組み
- ・商店街の**歴史や魅力を発信するウィキペディアタウン**の実施
- ・**地域のイベントの復活**と商店街との連携を目指す取り組み
- ・**持続可能な**かたちでの地域イベントの開催
- ・**大学生を中心とした商店街を支援する組織**の結成



▲提案の様子

### 3. 飛田先生よりアドバイス

企画立案にあたっては、なぜそのアイデアを実行するのかという理由付けが重要です。その点では、ウィキペディアタウンの提案が優れていました。次回を楽しみにしております!

### 4.チーム決め

参加者の興味関心をもとに  
3つのチームができました!

**Aチーム (仮称)**  
子ども、環境、地域連携

**Bチーム (仮称)**  
商店街の歴史や魅力などの情報発信

**Cチーム (仮称)**  
学生との連携、持続可能なイベント



これから、チームごとに具体的な内容について練り上げていきます!

次回は**9月19日(木)**に全体で集まります!